

交通事故防止 ワンポイント広報

2026年7月

県民安全課

交通事故 発生状況

2026年1月1日から
6月30日までの暫定数

【県内の交通事故発生状況】

区分	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	11,966	+128	+1.1
負傷者数	13,910	+46	+0.3
死者数	67	+17	+34.0

【全国死者数】

順位	都道府県	死者数	増減数
1	神奈川県	68	+5
2	愛知県	67	+17
3	東京都	65	-3
4	兵庫県	60	+18
5	千葉県	58	+1

6月中の交通事故死者数：11人（+5）

死亡事故の 主な特徴

【年齢層別】

区分	死者数	増減数
こども（15歳以下）	3	+2
若者（16～24歳）	7	+1
一般（25～64歳）	19	+3
高齢者（65歳以上）	38	+11

【地域別】

区分	死者数	増減数
名古屋	14	±0
西尾張	13	-1
東尾張	10	+1
西三河	15	+8
東三河	11	+5
高速	4	+4

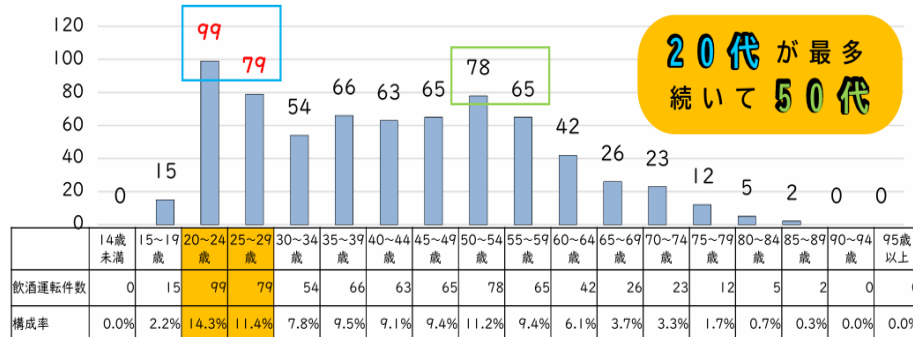
【当事者別】

区分	死者数	増減数
歩行者	20	+5
自転車	10	+2
特定小型原付	0	±0
一般原付	1	-1
自動二輪	10	+3
自動車	26	+8
その他	0	±0

7月の交通事故防止のポイント

※ 県警ホームページ「交通事故防止のPOINT」から

年齢別（5歳区切り）飲酒運転による人身交通事故件数



過去5年間で飲酒運転が
原因となる人身交通事故は

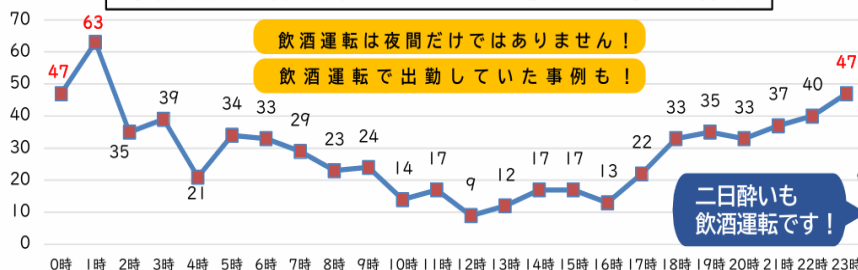
694件

7月は下半期の中で最多

※数値は過去5年間の一般原付以上が
第一当事者となる飲酒運転による人身交通事故件数

依然として飲酒運転による
事故が多く発生しています！

時間別飲酒運転による人身交通事故件数



飲酒運転は夜間だけではありません！

飲酒運転で出勤していた事例も！

二日酔いも
飲酒運転です！

アルコールは、注意力や判断力等を
低下させます！
甘い考えが取り返しのつかない事態に！

飲酒運転は
しない
させない
許さない

※上記のグラフはいずれも過去5年間の飲酒運転による人身交通事故件数（第一当事者が一般原付以上）です。

※年間の交通事故分析（令和7年）P56・57に掲載しています。

飲酒運転により3人のお子さんの命が奪われたご遺族の体験談です。
このような悲劇が二度と繰り返されないよう、ぜひご覧ください。

